



横浜訓盲学院 だより

第17号 (2009年11月号)

2009年11月9日発行

トピックス

- 創立120周年にあたって／視覚障害ミニ知識 他 ……1P
- 創立120周年記念祭／助成金・寄附金贈呈式 ……2P
- 創立120周年おめでとうございます／思うツボ 他 ……3P
- 平成22年度生徒募集／PTAバザーのご案内 他 ……4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
URL:<http://kunmou.jp/>

事務部

TEL045-641-2626 FAX045-641-2627

E-mail : jimmu@kunmou.jp

普通部

TEL.FAX045-662-1710

E-mail : futsuu@kunmou.jp

理療科

TEL.FAX045-662-1833

E-mail : riryuu@kunmou.jp

創立120周年にあたって

学院長 北村光之

9月26日は本校の創立記念日です。今回は120回目にあたることから、横浜訓盲学院（盲学校）・横浜訓盲院（盲児施設）共催の形で創立120周年記念祭を行いました。横浜訓盲学院と横浜訓盲院の母体は、明治22年、アメリカ人宣教師、シャーロット・ピンクニー・ドレーパーが創立した盲人福音会です。その後、横浜キリスト教訓盲院、財団法人横浜訓盲院の時代を経て、戦後、学校法人横浜訓盲学院と社会福祉法人横浜訓盲院に別れて今日に至っていますが、その間、大震災や戦争で校舎が壊滅的な被害を受けたり、戦前の福祉の行き届かなかった時代には廃校の危機もあつたりしました。しかし、こういった多くの苦難を乗り越えて今日に至ることができたのは、先輩職員の努力はもちろんですが、多くの人たちご理解とご支援によるものが大きいと思っています。

今後も、120年の伝統は大切にしながら、私立の良さを活かした教育、本校の特徴を活かした学校作りをすすめてまいりますので、本校の教育にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

視覚障害

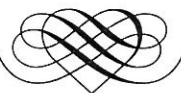


共遊玩具



街の玩具屋さんには数多くの玩具が並んでいます。一つひとつの玩具を眺めていると、ちょっとわくわくしますよね。でも、見えにくい、聞こえにくい子ども達にとって全ての玩具でわいわいと遊ぶことが難しい場合があります。そんな目や耳の不自由な子ども達が友だちや家族と一緒に楽しく遊べる玩具があるのをご存知ですか？

犬のマークは盲導犬をデザインしたもので、目の不自由な子ども達も一緒に遊べる玩具のパッケージに付いています。うさぎのマークは耳の不自由な子ども達も楽しく一緒に遊べる玩具のパッケージに付いています。今、約200点のおもちゃにこのマークがついています。「共遊玩具」と言います。どんな玩具に犬とうさぎのマークがついているのか・・・ちょっと手にとってみてくださいね。



「明日のことまで思い悩むな。その日の苦労はその日だけで十分である。」

マタイによる福音書 6章34節



《11月の聖句》

収穫を喜ぶ季節です。神の豊かな恵みを感謝して喜んで過ごしましょう。

創立120周年記念祭

9月26日(土)に、ローズホテル横浜(横浜市中区山下町77)において、創立120周年記念祭を開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、大勢の皆様にご来場いただき、素晴らしい式典、祝賀会を迎えることができましたことを、学院関係者一同、心より感謝申し上げます。

礼拝は、横浜上原教会の古旗誠牧師司式のもと、創立者ミセス シャーロット・ピンクニー・ドレーパー先生の愛唱歌であった「はてしも知れぬ」の賛美歌で始まり、聖書、ご来賓祝辞、感謝状贈呈等、粛々と執り行われ、今村義彦理事長より「120年の歴史を刻むことができましたのも、支えて下さった皆様のご協力があればこそ」と感謝の言葉が述べられました。

祝賀会では、ご来賓祝辞、余興として関係者によるピアノ演奏、サクソ演奏、歌のほか、学院として初めて制定した校歌を、作曲者である小宮路敏先生指揮の下、教職員全員で合唱披露させていただきました。

皆様、本当に有り難うございました。



20周年記念



横浜訓盲学院校歌

作詞/横浜訓盲学院 児童生徒・教職員 作曲/小宮路 敏

1. 神さまいつもいらっしゃる 横浜訓盲学院
春には桜の花咲き 夏には潮風かおる
自然が友だちさ ぼくらの友だちさ
仲良くいっしょに生きようね 生きようね
2. 賛美歌いつも流れる 横浜訓盲学院
秋には体を鍛えて 冬には光のクリスマス
イエスさま友だちさ ぼくらの友だちさ
やさしい心で歩もうね 歩もうね
3. 笑顔がいつもあふれる 横浜訓盲学院
朝には恵みの喜び 夜には感謝の祈り
みことば友だちさ ぼくらの友だちさ
世のためなるよう学ぼうね 学ぼうね

助成金・寄附金贈呈式

◆9月2日(水)

「みずほ教育福祉財団」様より、助成金の贈呈式が横浜訓盲学院会議室にて行われ、同財団の鎌田栄次郎常務理事が来校され、北村学院長に目録が手渡されました。ありがとうございました。

◆9月16日(水)

「神奈川県韓国青年商工会」様主催による社会福祉のためのチャリティーゴルフ大会の席上にて、寄附金の贈呈式が行われ、同会の徐隆司会長より寄附金をいただきました。ありがとうございました。

◆10月22日(木)

「神奈川県眼科医会」様の理事会において、寄附金の贈呈式が行われ、同会の秋元清一会長より寄附金をいただきました。ありがとうございました。





創立120周年おめでとうございます

横浜上原教会 牧師 古旗 誠

「はっきり言うておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」(ヨハネによる福音書12章24節)。

一粒の麦が、自己保存をはかるならば、それはいつまでたっても一粒のままで終わってしまいます。しかし、その一粒の麦が大地に落ちて死ぬことによって、いのちの実りがもたらされるのです。

創立者のピンクニー・ドレーパー宣教師の信仰と志をあらわす言葉があります。

「神様の御用は生きていうちにしないで、意味がありませんからね」、

「わたしが自分の目で見て、自分の足で調べて、自分の手で種蒔きをします」。

彼女は、夫を天に送った悲しみを乗り越えて、日本の盲人に光をもたらす尊い奉仕をされました。横浜訓盲学院をつくって10年、函館で盲学校をつくって4年後、日本に来て18年後に函館で召天されました。日本の盲人のために生涯を捧げたのです。彼女を通して100人の盲人が救われ、神様を信じました。それから、120年が経ちましたが、今もその創立者の精神に基づき、多くの方々が良き働きを続けています。

この学院の生徒たちが神の祝福を受け、幸いを得て生きていくことができるようにと、心から祈っています。



『海軍技療手』

「海軍技療手」という言葉を聞いたことがある人は、おそらくとても少ないのではないのでしょうか。海軍技療手とは、昭和18年頃から海軍航空隊に正式に採用された盲人のあん摩マッサージ指圧師のことです。

戦時中、盲人は戦地へ赴くことができなかつた為、当時の盲人団体の人々は何とか国を守る力になれないかと考えました。そして、航空パイロットのような狭い場所で何日も頑張っている人の身体の疲労回復に貢献しようと考え出されたのが海軍技療手の始まりでした。そして海軍省がこれを認め、海軍技療手訓練所が造られるまでになったのです。実際に海軍技療手として戦地に赴き、命を落とした盲人もいたのです。

私たちは世代ごとに生きている時代背景は様々です。しかし、このような時代を生きた盲人の方々の強い気持ちを思う時、いつの時代も、「お互いに助け合う心」が人と人との絆をより強いものにするのだということを実感させられます。

舞台「奇跡の人」出演のキャストの方々が来校

10月23日より公演されているアニー・サリバンとヘレン・ケラーを題材にした名作、「奇跡の人」の出演者の方々が9月18日来校されました。

授業見学をされ、言葉の伝達方法、コミュニケーション方法など、熱心に担当教員に質問をしていました。



平成22年度生徒募集

【普通部】幼児・児童・生徒

○募集定員

幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児) 計6名
 小学部.....1年生4名
 中学部.....1年生4名
 高等部普通科.....1年生4名
 高等部専攻科生活科.....1年生4名

○募集期間

《一次》平成21年11月2日～平成21年11月27日
 《二次》平成22年1月8日～平成22年1月29日

○入学検定日

《一次》平成21年12月5日(土)
 《二次》平成22年2月6日(土)

○お問い合わせ

普通部(直通) TEL. 045-662-1710

【高等部理療科】生徒

○募集定員

本科保健理療科(3年課程).....1年生4名
 専攻科理療科(3年課程).....1年生8名

○募集期間

《一次》平成21年11月2日～平成22年1月13日
 《二次》平成22年1月18日～平成22年3月12日

○入学検定日

《一次》平成22年1月16日(土) 午前9時～
 《二次》随時。出願書類受領後、調整のうえ
 試験日を定め実施。

○お問い合わせ

理療科(直通) TEL. 045-662-1833

臨床実習のご案内

当学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり灸の臨床(治療)を行っています。是非ご利用下さい。

★あんま・マッサージ・指圧.....月
 ★はり灸.....火
 ★はり灸・指圧.....金



料 金 一律 1000円
 時 間 9:45～12:00

ご予約はお電話で!

当日の朝 8:45～9:10 電話 090-9009-5882

お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

学校開放のご案内

もっともっと、地域の方々に訓盲学院や視覚障害について知ってもらいたいと思っています。どうぞご参加ください。

第2回「お餅つき」...1月23日(土)

※予定は変更になる場合があります。詳しくは横浜訓盲学院までお問い合わせ下さい。

21年度後期の主な行事予定

- 11月 3日(土) 普通部保護者参観日
- 6日(金) 理療科遠足
- 6日(金)～7日(土) 高等部生活科研修旅行
- 14日(土) 関東地区盲学校陸上競技大会
- 21日(土) PTAバザー
- 12月 23日(水) クリスマス祝会
- 25日(金) 冬休み開始
- 1月 7日(木) 冬休み終了・普通部特別教室
- 23日(土) 学校開放「お餅つき」
- 28日(木)～30日(土) 高等部普通科修学旅行
- 2月 11日(木) 普通部保護者参観日
- 27日(土) あん摩マッサージ指圧師国家試験
- 28日(日) はり師きゅう師国家試験
- 3月 10日(水) マラソン大会
- 19日(金) 平成21年度卒業式・修了式

ご協力のお願い—平成21年度 賛助会員—

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく願い申し上げます。

- 【年会費】 個人会員(1口) 1,000円
 団体会員(1口) 10,000円
 (口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替
 [加入者名] 学校法人横浜訓盲学院
 (口座番号 00200-5-40861)
 ・現金
- 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
- 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626

PTAバザーのご案内



今年も恒例のPTAバザーを開催致します。焼きそば、生花の鉢植え、普通部生徒の手作りお菓子コーナー、雑貨販売などの他に、理療科では生徒によるクイックマッサージとピアノの演奏会が催されます。ぜひ、お立ち寄りください。

日時：11月21日(土) 12:00～15:00(雨天決行) 場所：横浜訓盲学院 前庭・講堂など